

# SystemWalkerDesktopRestore 教員用利用マニュアル

SystemWalkerDesktopRestore（旧名：瞬快）とは  
学生用PCの「画面モニタリング・転送」といった**授業支援機能**と、  
再起動によってPCを常にクリーンな初期状態へ戻す**環境復元機能**を  
統合した管理ソフトです。

日本女子大学 メディアセンター

更新：2026/4/9

※今後、追記・修正が発生する可能性もございます。

- ① SystemWalkerDesktopRestoreへのログイン …P3
- ② 学生機のモニタリング…P4
- ③ 学生機への画面転送 …P5
- ④ ブラックアウト …P7
- ⑤ ファイル配布 …P8
- ⑥ ファイル回収 …P10
- ⑦ ロック …P15

# ① SystemWalkerDesktopRestoreへのログイン

※初回起動時は①～③は操作不要です。ただし、一度システム終了をし再起動した場合は操作が必要です。

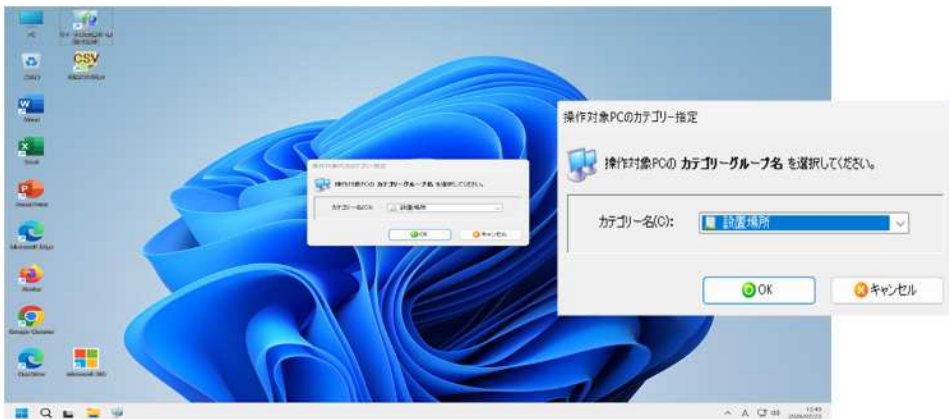
## ① デスクトップ左上 リモート画面操作複数PC操作



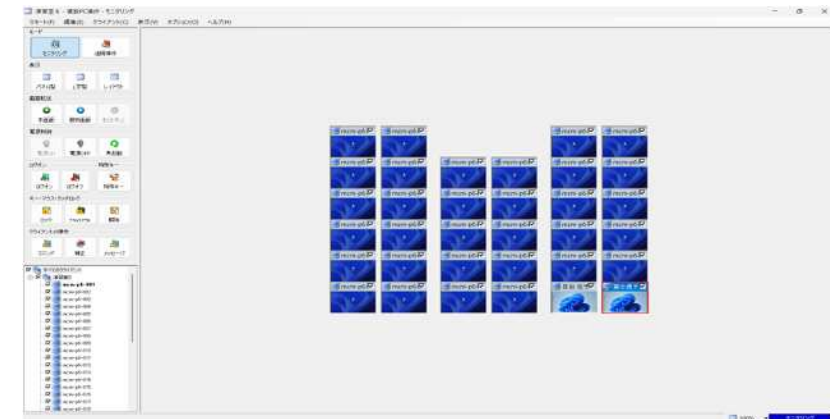
## ② パスワード : class を入力しOK



## ③ 「操作対象PCのカテゴリ指定」は初期値のままOK。




## ④ 教室レイアウトが表示されます。



## ② 学生機のモニタリング

操作パネルよりモード「モニタリング」を選択。（メニューバー「リモート」>「モニタリング」でも同様）



**メニューバー**

**操作パネル**

※演習室6のレイアウト表示  
(教員機から見た配置)

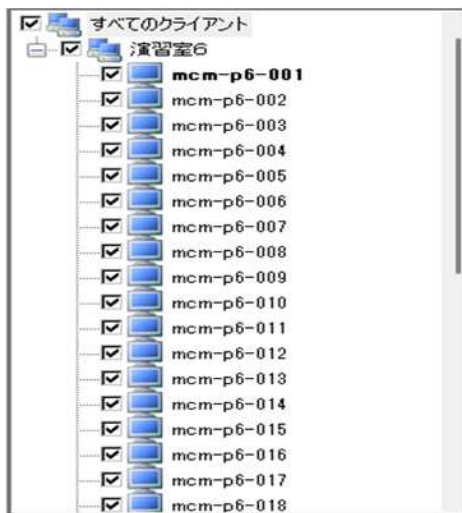
表示名は  
メニューバー  
表示>パネルのキャプション  
より変更可能

クライアント/  
グループツリー  
対象の学生機を  
指定する。  
レイアウト右上の☑  
からも対象指定可能

表示は  
メニューバー  
表示>L字型表示  
などで変更可能

# ③画面転送

①画面転送したいクライアントに☑

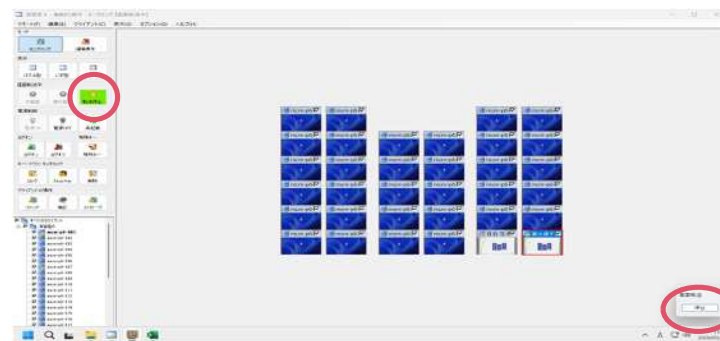


②操作パネル 本画面をクリック

③対象のクライアントに☑が入っていればOK

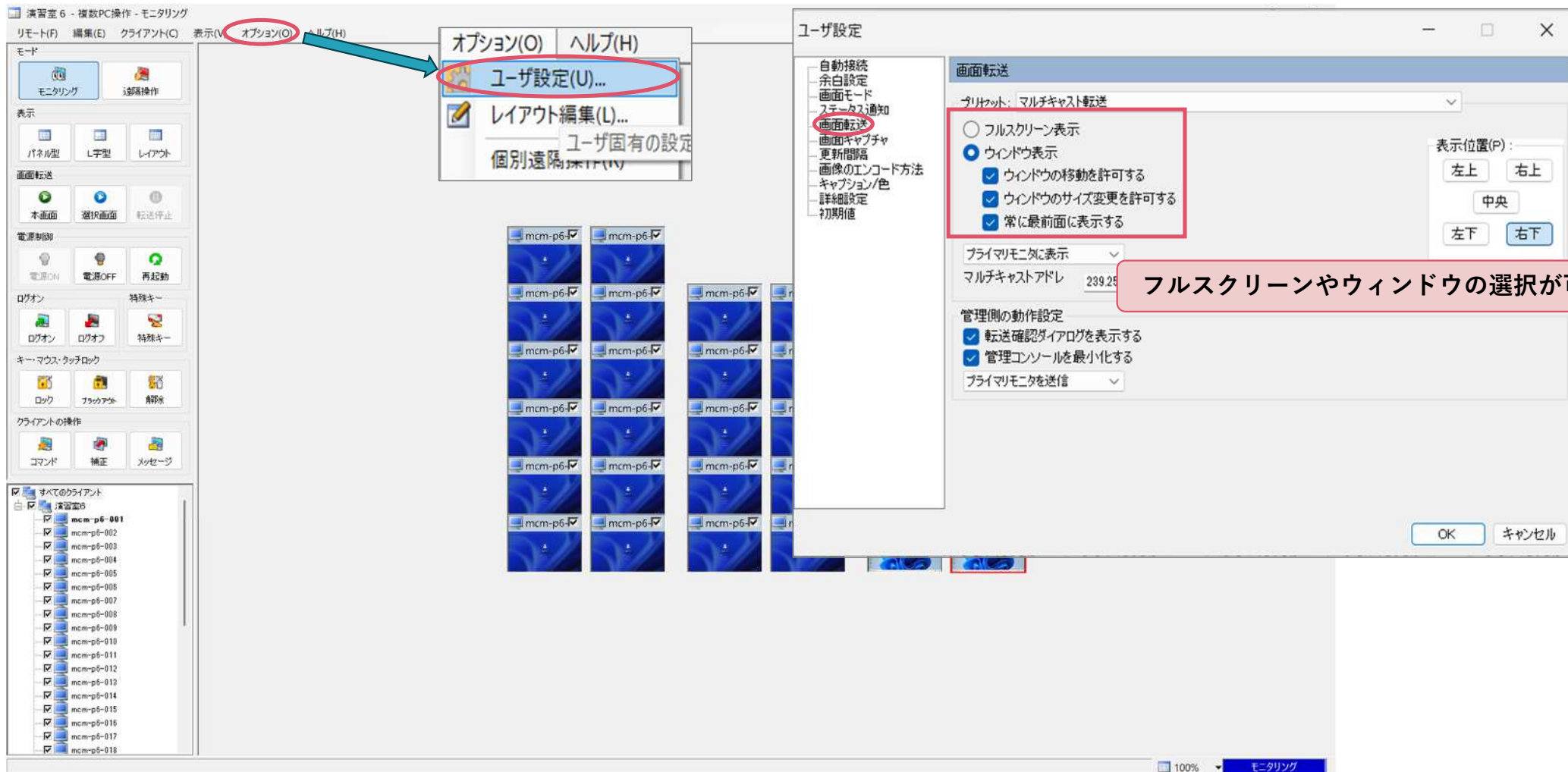


停止の場合は「転送停止」をクリック（操作パネルもしくは画面右下）



### ③画面転送 (転送画面の表示調整)

メニューバー「オプション」 > 「ユーザ設定」 > 「画面転送」



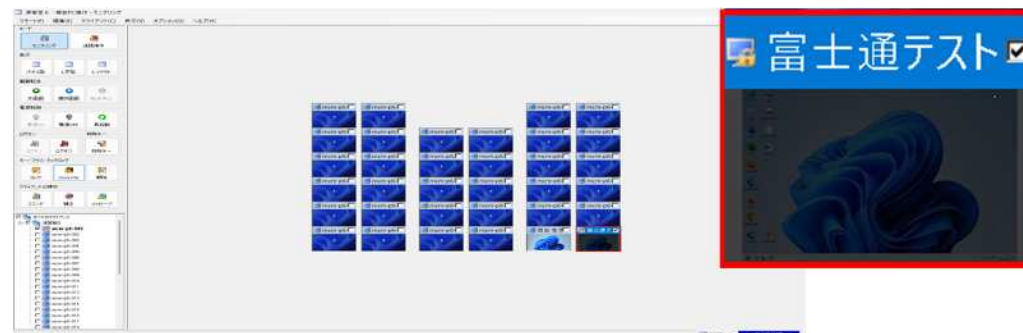
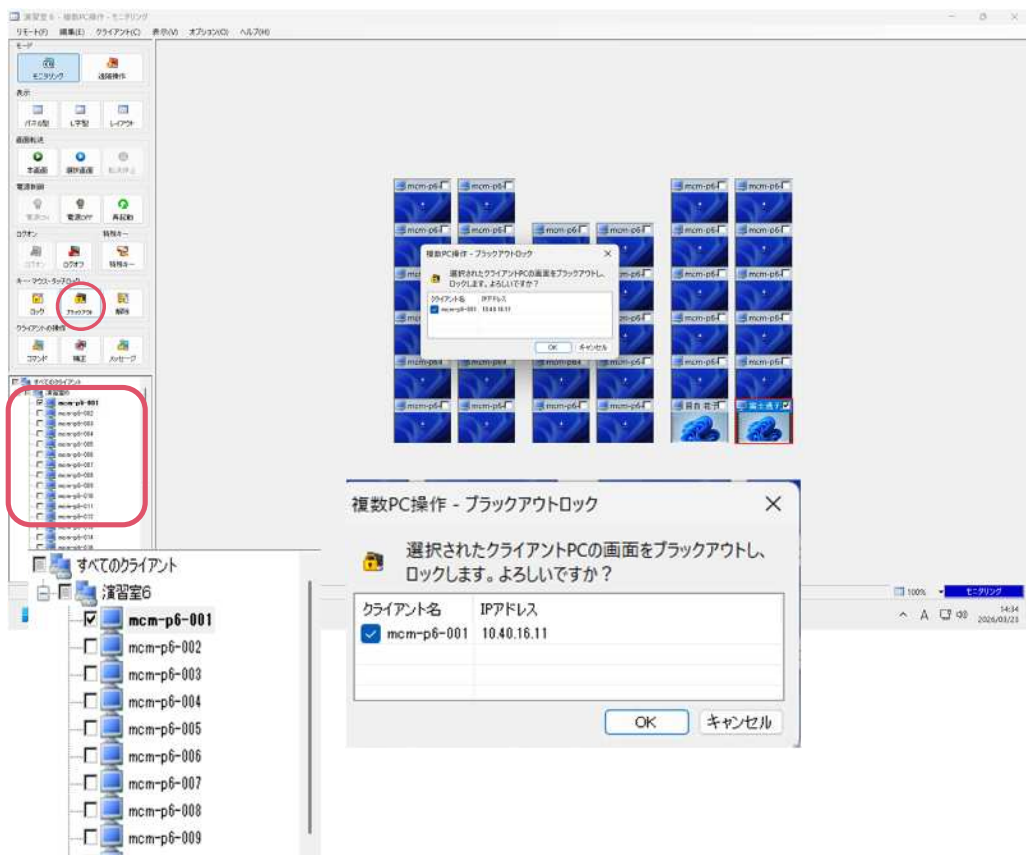
The screenshot shows the remote control software interface. The menu path is highlighted: **オプション(O)** > **ユーザ設定(U)...** > **画面転送**. The '画面転送' settings window is open, showing the following options:

- プリセット: マルチキャスト転送
- フルスクリーン表示
- ウィンドウ表示
  - ウィンドウの移動を許可する
  - ウィンドウのサイズ変更を許可する
  - 常に最前面に表示する
- 表示位置(P):
  - 左上
  - 右上
  - 中央
  - 左下
  - 右下
- プライマリモニタに表示
- マルチキャストアドレス: 239.25
- 管理側の動作設定
  - 転送確認ダイアログを表示する
  - 管理コンソールを最小化する
- プライマリモニタを送信

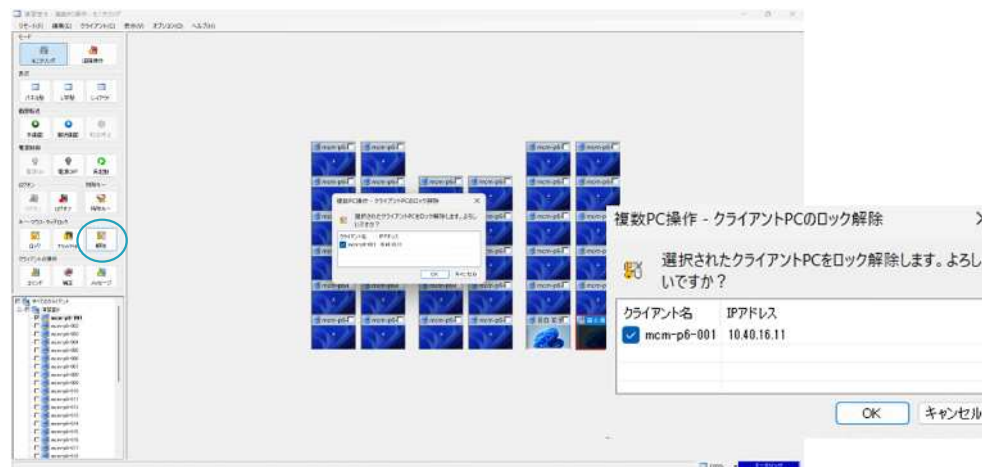
A red callout box points to the '画面転送' menu item with the text: **フルスクリーンやウィンドウの選択が可能**

# ④ブラックアウト

- ①対象クライアントに☑をいれる
- ②操作パネルの「ブラックアウト」をクリック OK

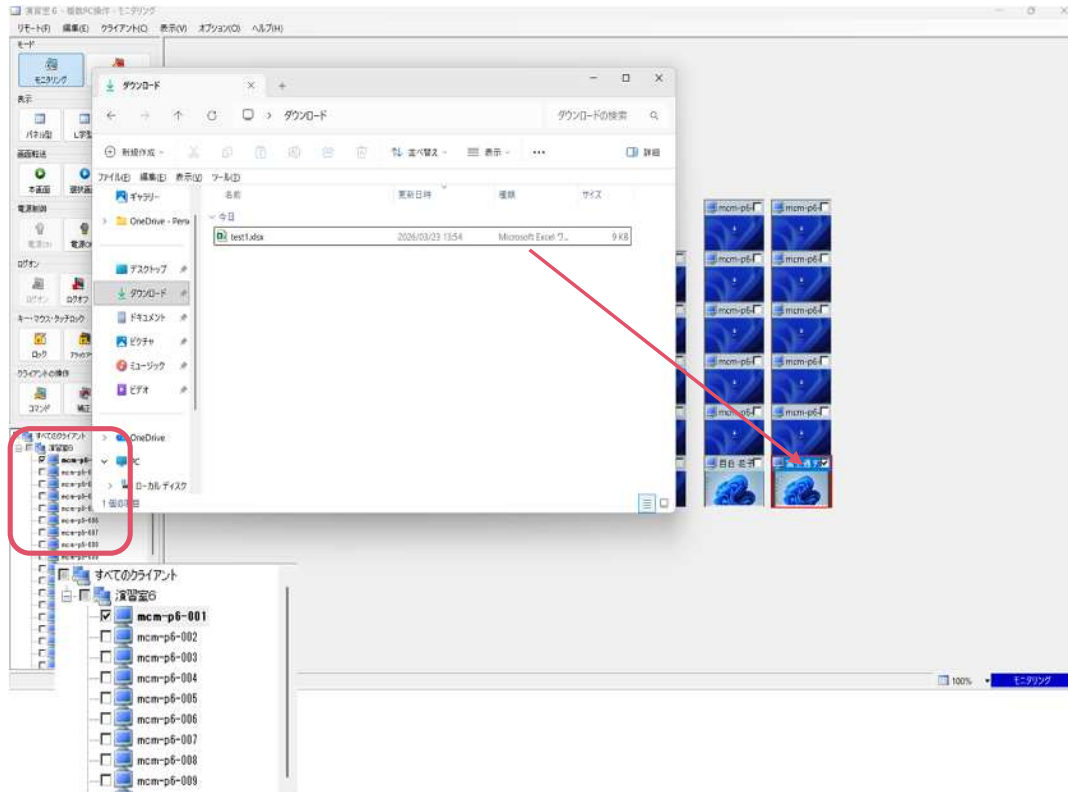


- ③解除をクリックし、OK

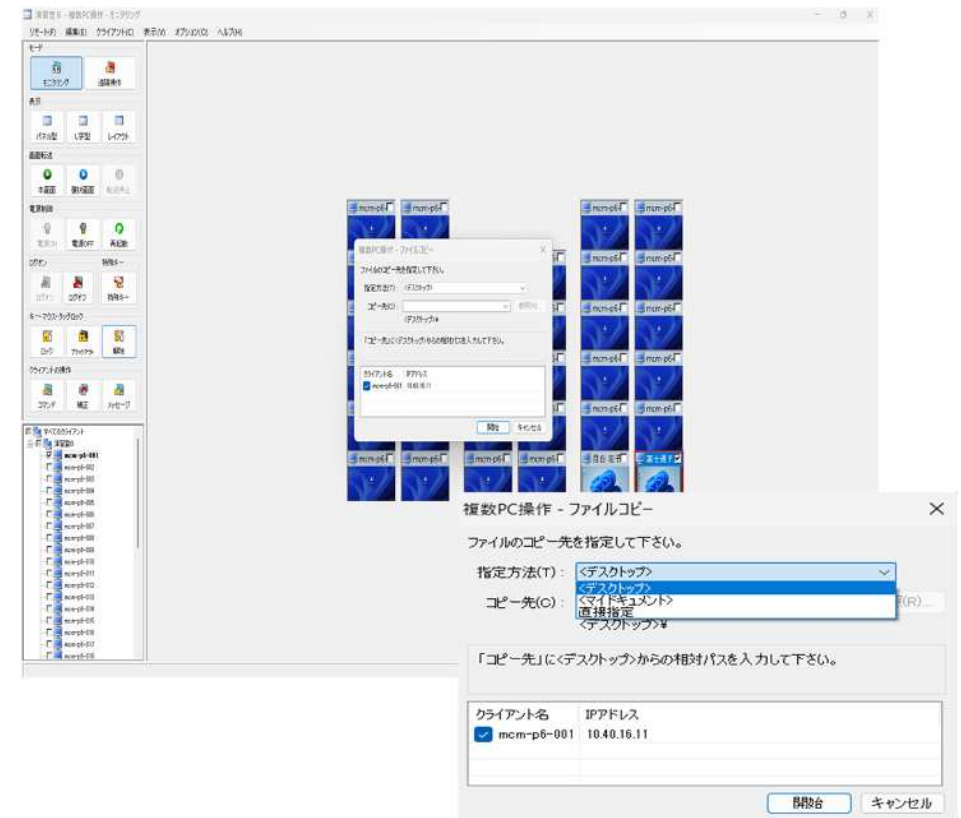


## ⑤ ファイル配布

- ① ファイル配布対象のPCに☑
- ② ファイルを赤枠で囲まれているPCにドラッグ&ドロップ。

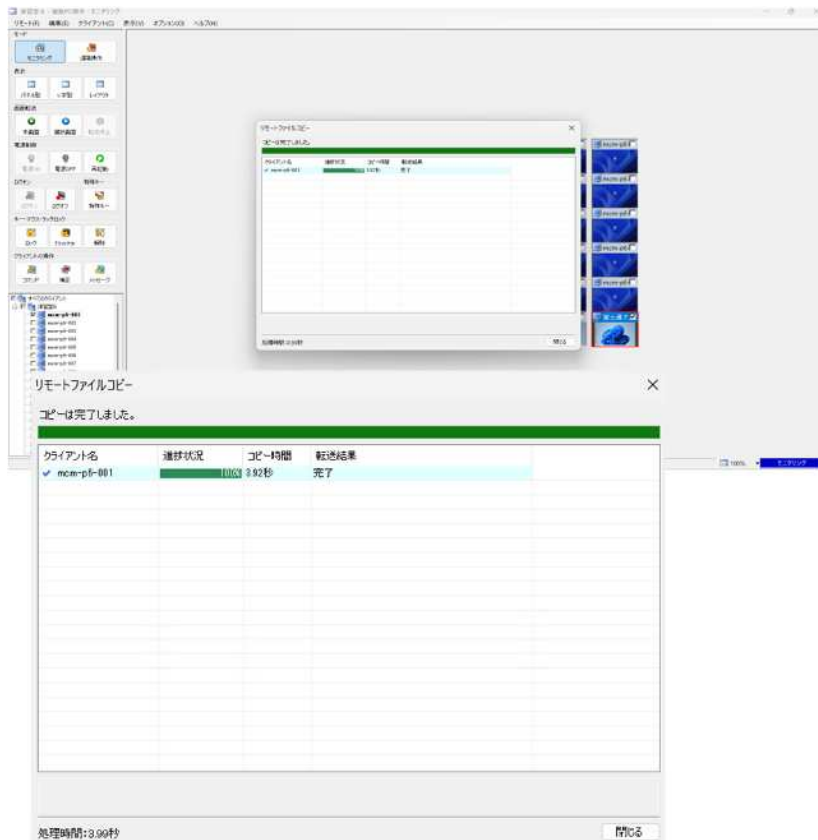


- ③ ファイルのコピー先を指定し、開始。  
(デスクトップ・マイドキュメント・直接指定)



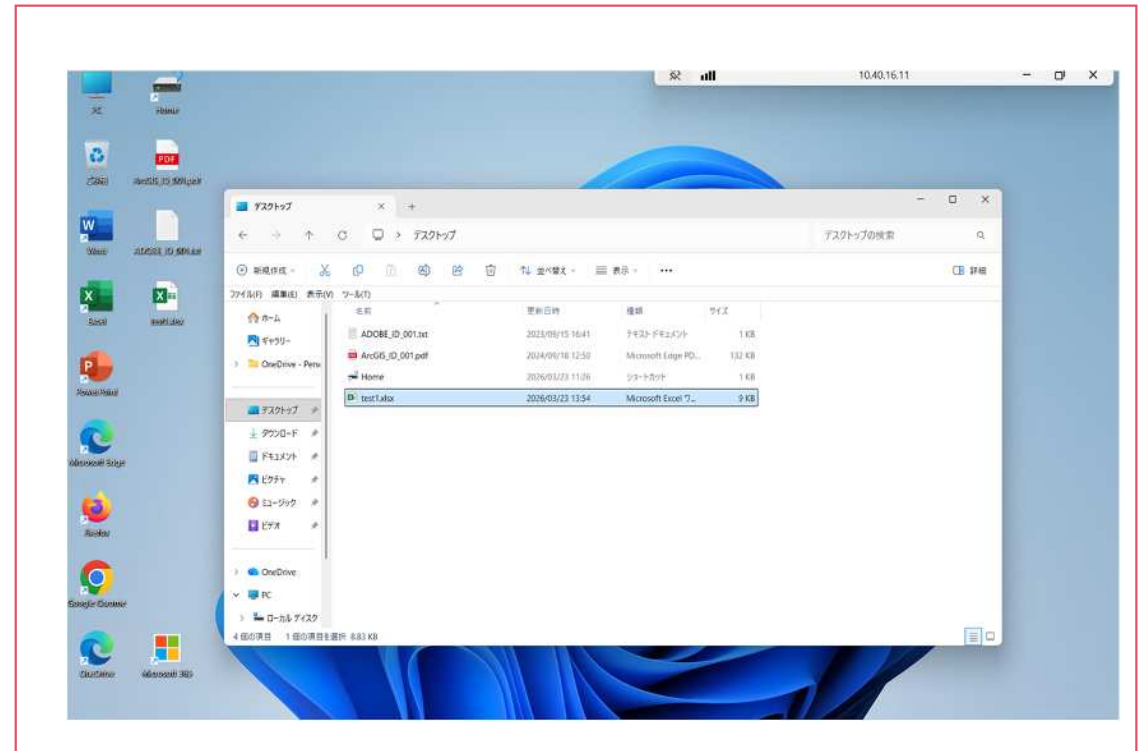
# ⑤ ファイル配布

④ コピーが完了する。



指定したPCにファイルがコピーされている。

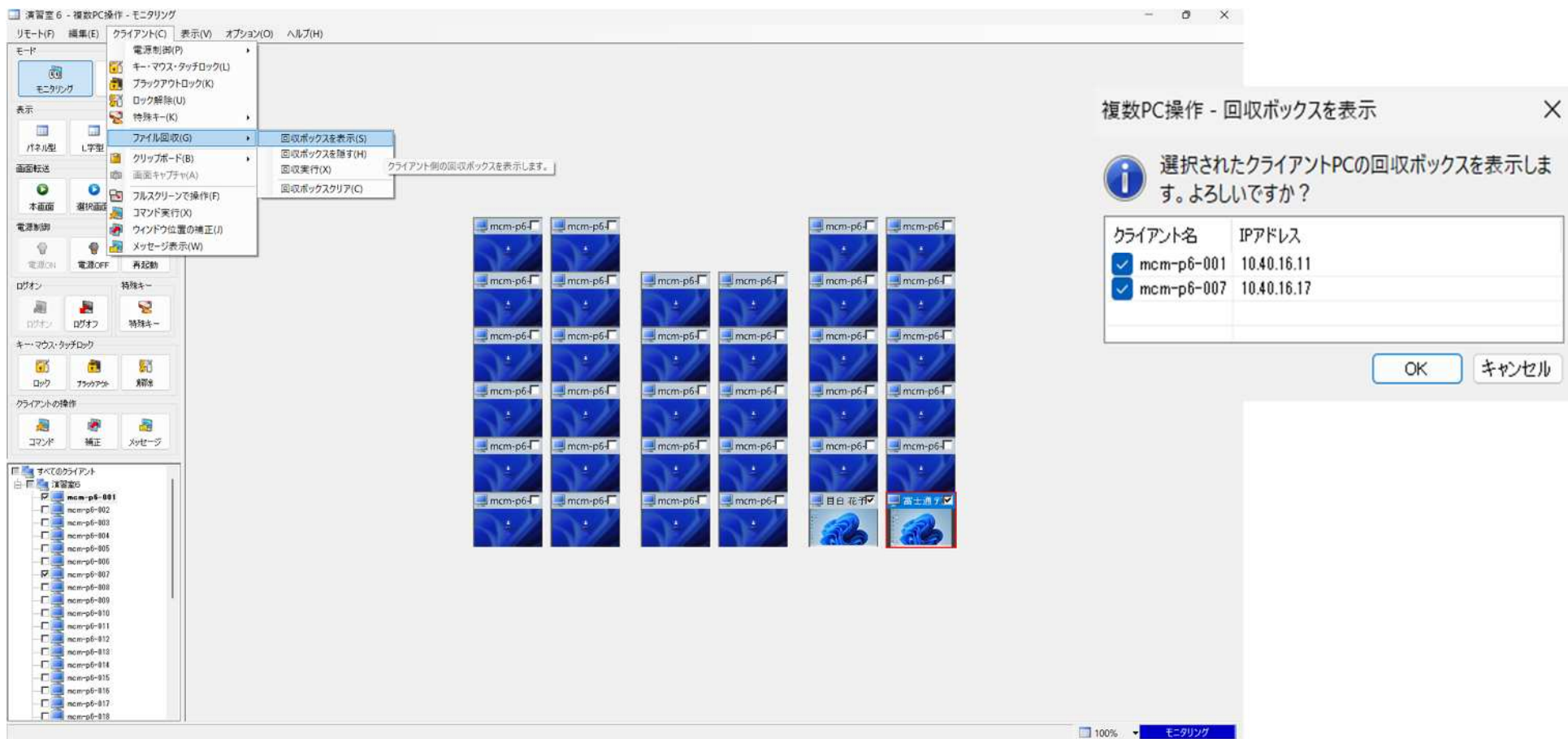
↓ 学生機の画面（デスクトップ上にファイルが配布済）



## ⑥ ファイル回収

① ファイルを回収したいPCに☑

② メニューバー「クライアント」 > 「ファイル回収」 > 「回収ボックスを表示」 OK。



複数PC操作 - 回収ボックスを表示

選択されたクライアントPCの回収ボックスを表示します。よろしいですか？

クライアント名	IPアドレス
<input checked="" type="checkbox"/> mcm-p6-001	10.40.16.11
<input checked="" type="checkbox"/> mcm-p6-007	10.40.16.17

OK キャンセル

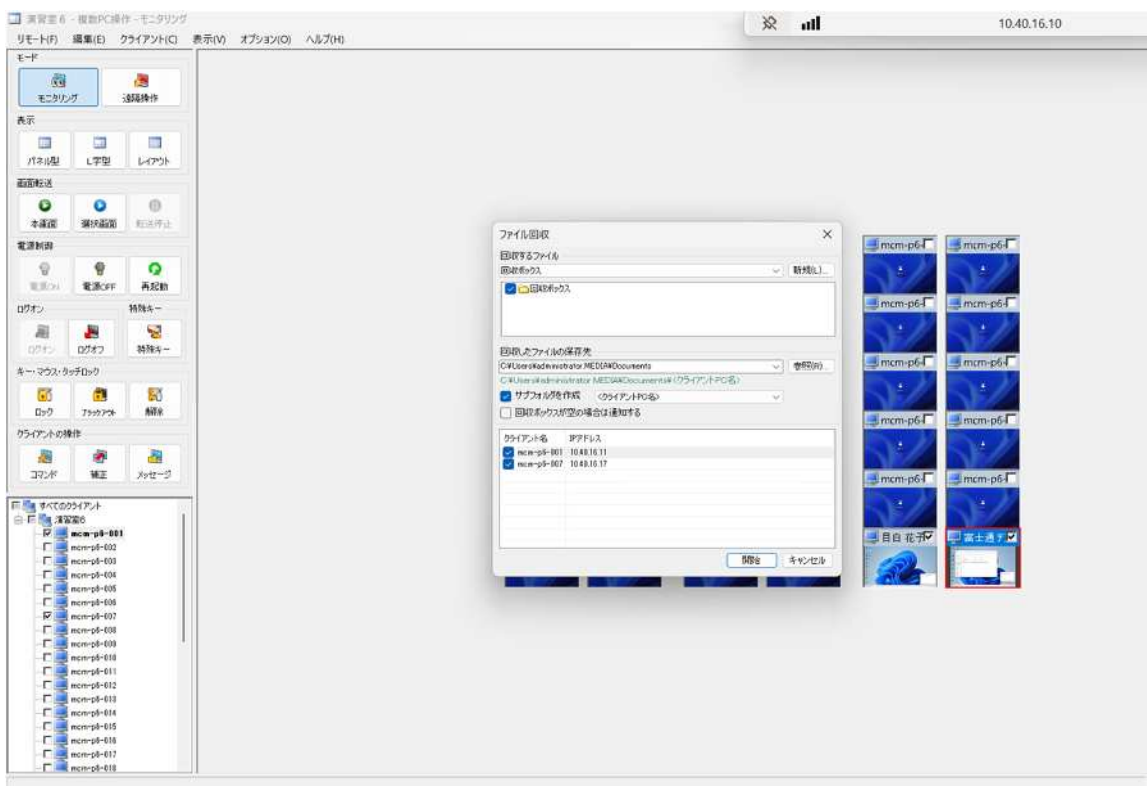


## ⑥ ファイル回収

### ⑤ 回収するファイルを回収ボックスに指定

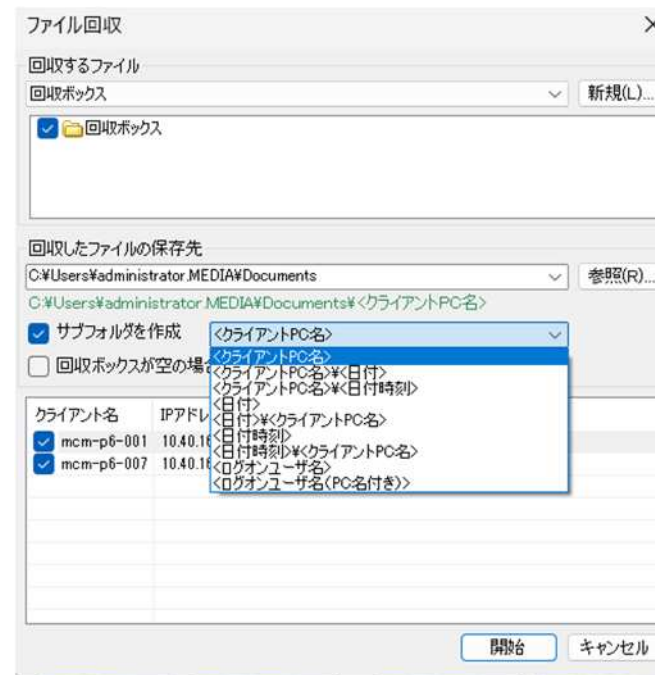
回収するファイルの保存先を指定

保存先のフォルダ名をドロップダウンより選択 開始



※サブフォルダを作成に☑（デフォルト）

上記チェックが外れている場合、  
回収ファイルに同一名のファイルがあると  
全て上書きされてしまうのでご注意ください。

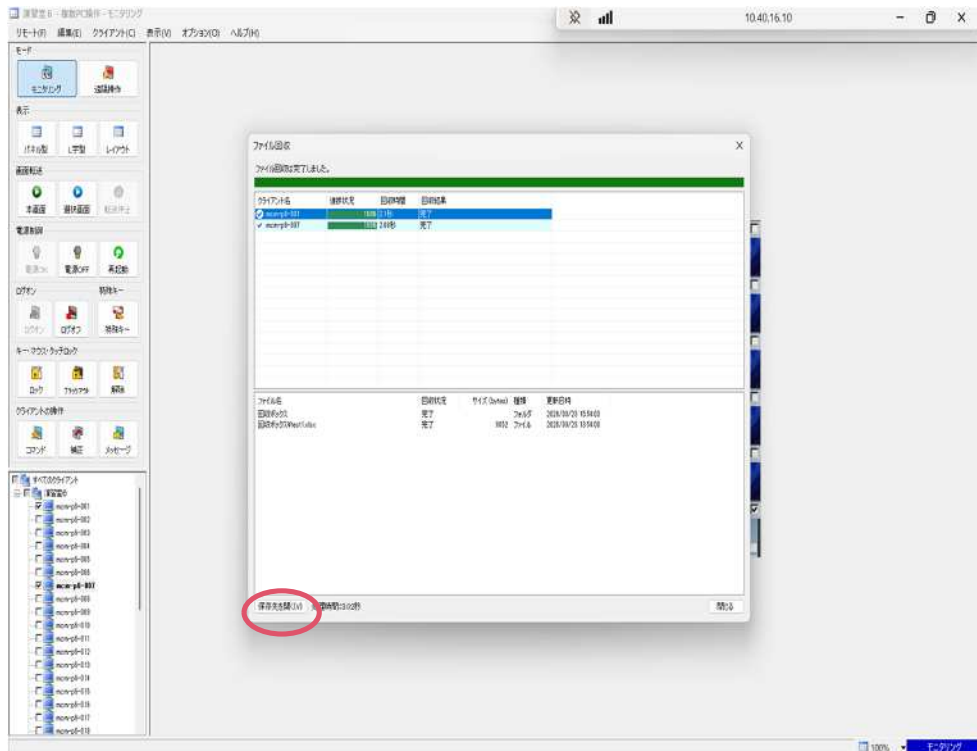


## ⑥ファイル回収

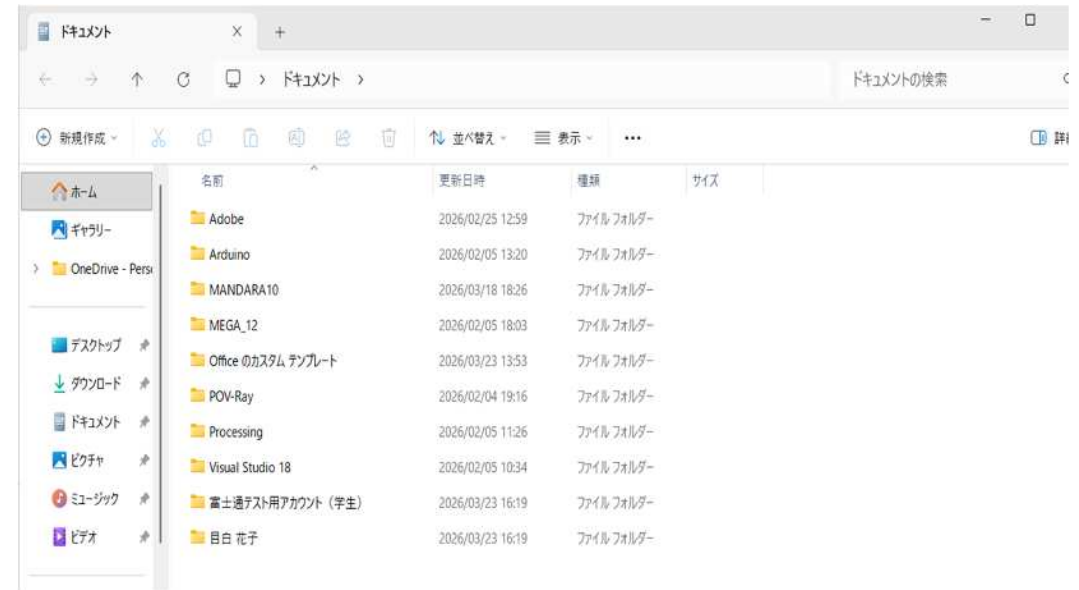
⑥ファイルの回収が完了。

ウィンドウ左下の「保存先を開く」をクリック。

指定した場所、フォルダ名で保存されていることを確認。



下画像ではログオンユーザー名でドキュメント配下に保存している



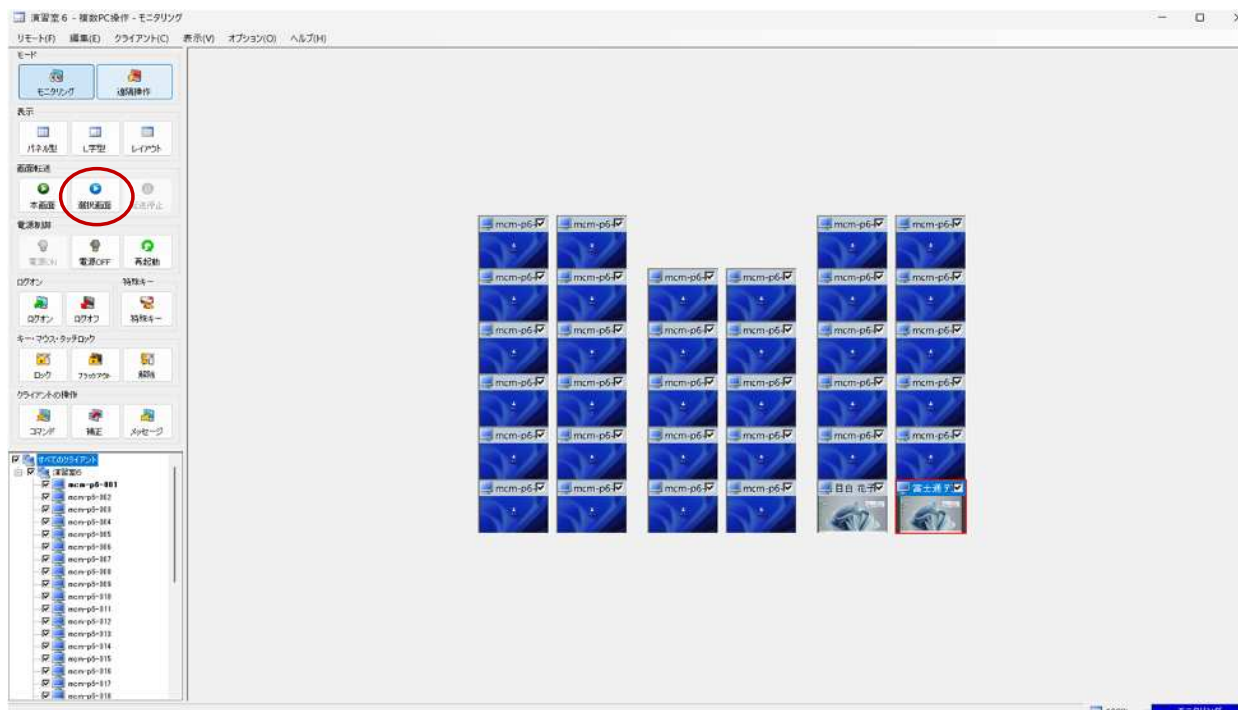
## ⑥ファイル回収（配布ファイルの完全削除）

※テストの際など、学生機に配布したファイルを完全に削除したい場合には、学生機端末を再起動させることにより学生機側の配布ファイルを削除できます。

①再起動したいPCに☑

②操作パネルより再起動をクリック OK

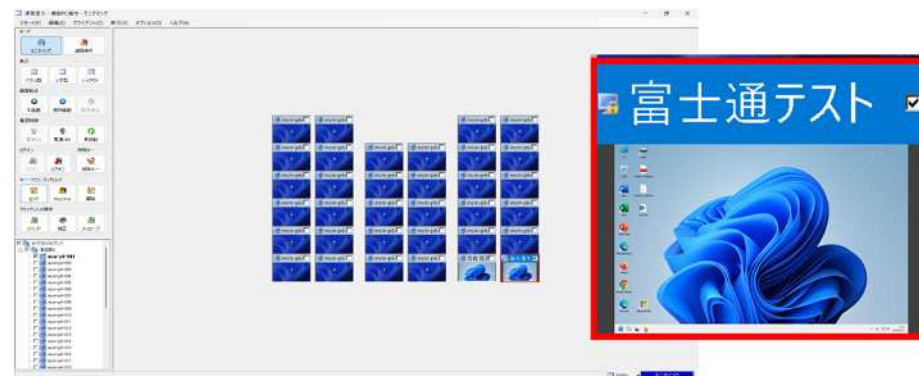
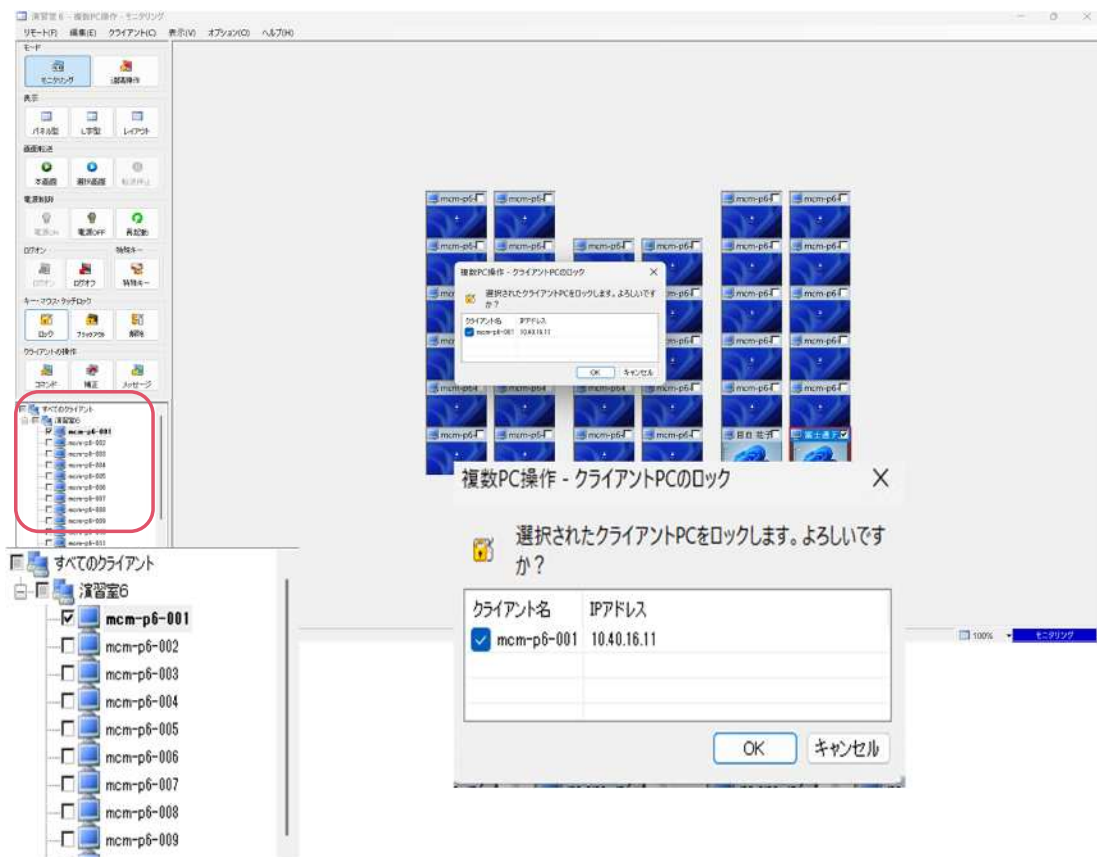
（再起動すると配布ファイルだけでなく、ログイン時に使用したファイルの全てが削除されます。）



# ⑦ ロック

①対象クライアントに☑をいれる。

②操作パネルの「ロック」をクリック>OK。



③終了の場合は「解除」をクリックし、OK。

